

事業所名

放課後等デイサービス笑顔学園

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

3月

1日

法人（事業所）理念		「明るく・楽しく・笑顔」を基本理念とし個性を大切にしていきます。未来を見据えた専門性の高い発達支援を行い集団生活で生きる力を育んでいきます								
支援方針		本児の適応行動の状況を十分に把握し、問題・課題・強み等を分析し、個別支援計画を作成し発達支援を行います。良好なコミュニケーションの取り方、社会性や協調性、折り合いをつける力等、ご利用者様のニーズにあった支援を行います。必要に応じて理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・臨床心理士による個別支援、グループ支援も行っていきます。								
営業時間		10時	00分	から	19時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	健康に関する支援：体温調節ができる様に四季や活動に合わせた身支度を促します。毎日の手洗い、体温測定を行い健康状態の変化に気をつけ対応します。 生活に関する支援：整理整頓、身支度など身の回りのことが出来るように支援をします。入室からの流れを構造化し学習の定着など習慣化にむけて支援を行います。								
	運動・感覚	運動に関する支援：トランポリン、サッカーなどの運動活動から基礎体力、体幹など運動機能の向上を目指します。また、専門職員による専門的支援を行うことで日常生活動作へアプローチします。 感覚に関する支援：手指を使う工作、折り紙、色彩感覚を養う壁面などの活動を取り入れて支援をしていきます。								
	認知・行動	認知に関する支援：ことば遊び、絵カード等を用いて、言葉と意味、行動、感性のマッチングを行います。SSTの活動を取り入れ、社会性を育んでいきます。 行動に関する支援：集団活動を通して、ルールやマナーの理解を深め、TPOに合わせた行動を育んでいきます。								
	言語 コミュニケーション	言語に関する支援：専門職員による専門的な支援から語彙力、発語力、発声方法などの向上を目指します。感情、気持ち、考えを言語とマッチングし表現へつなげていきます。 コミュニケーションに関する支援：発達段階に合わせた表現方法を一緒に模索していきます。SSTを通して他者への伝え方、他者からの受け取り方の幅を広げ円滑なコミュニケーションへつなげていきます。								
	人間関係 社会性	人間関係に関する支援：大人を含む様々な年齢層との関わりが持てる機会を提供し、自身の在り方、居場所を見つけていきます。 社会性に関する支援：日常生活で必要なお金の使い方、集団活動やSSTを通してTPOに合わせたルールやマナーを身に付け自立していく力を育んでいきます								
家族支援		ご家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助 兄弟への相談援助 本児の発達状況や特性の理解に向けた相談援助を行っていきます				移行支援		ライフステージに応じて進路や移行先の選択について相談援助を行っていきます		
地域支援・地域連携		必要に応じて学校・医療・適応教室・子ども相談センター・相談支援員・就労支援事業所等と連携し包括的な支援を提供していきます				職員の質の向上		専門職員事例検討会(年2回)虐待防止事例検討会(年1回) 職員勉強会(月1回)各種訓練(年6回) (火災・水害・地震・感染対策・消防訓練・引き渡し訓練・接遇・プライバシー保護・倫理、法令遵守・事故防止等)		
主な行事等		毎月の活動(料理教室・工作教室・戸外活動・運動教室・サッカー教室、おやつ作り、音楽教室) 季節の行事ごと(お花見・夏祭り・運動会・ハロウィンパーティー・クリスマス会・ボウリング大会など)								